

- 1 学校名 串間市立金谷小学校
- 2 活動テーマ名 金谷の海で学ぼう
- 3 実践概要・ねらい

「海に親しむ」「海を知る」「海を利用する」「海を守る」体験的な活動を通して、海の自然・社会環境に対する基礎的な知識や関心を高め、表現力やコミュニケーション能力を育て、故郷を愛する心情を高める。

4 実践計画

① テーマ・概要・活動計画、教科等との関連

○ 海洋教育科 第3・4学年「海の仕事にチャレンジ」

- ・漁業協同組合の仕事の様子を見学し、その仕事の内容について職員にインタビューをする。
- ・ちりめん工場や、かまぼこ工場の様子を見学し、その仕事の内容について従業員にインタビューをする。
- ・学んだことをまとめ、発信する。

○ 海洋教育科 第3・4・5・6学年「海の生き物をさぐる」

- ・金谷浜の生き物の採集活動を行い、その生態について「かごしま水族館」の職員にインタビューをする。
- ・本城干潟を見学し、専門家である宮崎県野生動物保護監視員にインタビューする。
- ・学んだことをまとめ、発信する。

○ 海洋教育科 第5・6学年「ウミガメの秘密をさぐる」

- ・ウミガメの特徴等を資料で調べる。
- ・ウミガメの特徴について、「かごしま水族館」の職員にインタビューをする。
- ・ウミガメの保護の様子を見学し、串間市教育委員会生涯学習課文化係と連携した保護協力委員にインタビューする。
- ・学んだことをまとめ、発信する。

○ 体育科 第1～6学年「金谷の海を表現しよう」

- ・水揚げのビデオを元に、学年部に応じた水揚げの動きを考える。
- ・「ソーラン節」のビデオを視聴し、水揚げの様子と比べることで表現への意欲をもつ。
- ・「ソーラン節」を練習し、発表する。

② 実践の評価について

- 串間の海や海洋生物に進んで関わろうとすることができる。
- 海洋生物の特徴からおよその生態分類の仕方や、海洋生物を取り巻く基礎的な環境条件を説明することができる。
- 疑問に思ったことなどを専門家にインタビューすることができる。
- 活動を通して得た知識などをまとめて発表することができる。
- 自己評価アンケートの実施
- 活動後の感想文

5 今年度の実践

① 計画からの追加・変更点

- 第3・4・5・6学年で計画をしていた「海の生き物をさぐる」は、第3・4学年「海の仕事にチャレンジ」と第5・6学年「ウミガメの秘密をさぐる」に時数を確保する必要があったため、行

わなかった。

② 実践の成果

【海洋教育科 第3・4学年 単元名「海の仕事にチャレンジ」】

(1) インターネットを使った調べ活動

学校近くにあり、さまざまな野外活動の際に通りにする水産加工場「猪塚水産」の概要について、インターネットを検索して事前調査した。そのうえで、見学の計画や質問したい事項を整理した。

(2) 水産加工場の見学

校区内の身近な施設を訪問し、水産加工品ができる過程を実際に見学したり、仕事の工夫や苦労などを従業員にインタビューしたりした。その中で、自分達の住んでいる地区の海洋から獲た魚が、大都市圏内で非常に人気が高いことを知り、故郷に誇りを持つようになった。また、昔と比べて漁獲量が大幅に減っていることを聞き、海洋の環境を守ることの大切さにも気づくことができた。

(3) 調べた事を整理・再調査

調べた事を、まず、一人ひとり新聞形式に整理し、学級内で発表し合った。その発表内容から、学級全体で「水産加工品ができるまでの様子」「現在、問題となっていること」「これから気をつけていきたいこと」の3つに再構成した。その際、環境問題に関わる内容を詳しく知りたいということになり、インターネットで再調査し、マイクロプラスチック問題等について知ることができた。



「全校集会での発表」

(4) 全校児童へ発表

調べたことをわかりやすく伝えるために、ニュース形式にして発表した。

【海洋教育科 第5・6学年 単元名「ウミガメの秘密をさぐろう」】

(1) インターネットや図書を使った調べ活動

前年度に近くの観光施設を見学し興味をもったウミガメについて、詳しく調べていくことにした。下記の3つのグループに分かれ、関連書籍を探し調べていった。

- ウミガメの特徴
- ウミガメと環境に関すること
- 人とウミガメとの関わり

(2) 水族館の見学

6年生は、修学旅行で「かごしま水族館」を見学し、施設の方からウミガメについて教えていただいた。その中で、ウミガメの特徴や成長過程、ウミガメの中でもアカウミガメの多くが鹿児島県と宮崎県の砂浜に産卵に来ることと、自分達の住んでいる地区の砂浜にも産卵に来ることを知った。そして、砂浜の環境を守ることの大切さにも気づくことができた。



「水族館での学習」

(3) 調べた事を整理

調べた事をグループでカードに書き出し、それを整理し発表し合った。ウミガメの生態や人との関わり、環境問題を調べていく中で、自分達がウミガメのためにできることはないかを考えるようになってきた。校区内にある砂浜にもウミガメが産卵に来ているが、多くのプラスチックゴミ



「調べたことを整理」

などが漂着していることから、海岸清掃を行いたいという意見が出た。

(4) 海岸清掃

まず、全校児童にウミガメの産卵地である砂浜を美しくするために海岸清掃を行うという目的を理解してもらうために、プレゼンテーションを行った。

その後、全校児童で清掃活動を行った。真夏の暑い中であつたが、一生懸命に取り組み海岸を美しくすることができた。美しくなった砂浜を見て、満足そうな児童達であつた。

(5) 全校児童や保護者へ発表

全校朝会でウミガメの成長過程を表現し砂浜の清掃を呼びかける劇を行った。また、年度末の参観日でも保護者に披露する予定である。



「プレゼンテーションをする児童」



「海岸清掃」



「全校集会の劇」

【体育科 第1～6学年 単元名「金谷の海を表現しよう」】

運動会の全校ダンス「ソーラン節」で校区の海と漁師の力強さを表現することになった。昔の漁や水揚げの動画を視聴し、どのような様子だったかを理解した後、ソーラン節の表現に繋げていった。また、児童会が中心となり、ソーラン節の最後に掲げる大漁旗のデザインを考えた。

運動会当日は、保護者や地域の方々が大勢観覧する中で、迫力のあるソーラン節のダンスを披露することができた。



「ソーラン節の様子」

【海洋教育活動全体を通して】

3・4年生は職業に関すること、5・6年生はウミガメから環境教育と、それぞれの発達段階に合った学習活動を行う中で主体的に探求的に学ぶ姿が見られた。

③ 次年度への課題

- 今年度だけの学びにするのではなく、これらの学習を更に発展させ継続していかなくてはならない。
- 系統的に海洋教育を行っていくために、年間計画の見直しが必要である。

6 主な連携機関及び内容

- 串間市教育員会生涯学習課文化係～アカウミガメについてインタビュー
- 鹿児島市水族館～見学、ウミガメについての学習
- 串間市漁業協同組合、川畑蒲鉾店、猪塚水産～見学

3・4年生「海の仕事にチャレンジ」(海洋教育科)

【実践のねらい】

海洋を生かした金谷地区周辺の産業に対する基礎的な知識を高め、資料を調べたり専門家にインタビューをしたりして解決する能力や、表現力やコミュニケーション能力を育てる。

【時数】

4月～3月 15時間(海洋教育科)

【関連】

理科

【目標】

- 海を生かした仕事について関心をもたせる。
- 疑問に思ったことを適切な資料を用いて調べたり、専門家にインタビューしたりして解決する力を高める。
- 海を生かした仕事の見学を通して、ふるさとを愛する心情を養う。

【主な連携機関と内容】

- ・猪塚水産：見学、インタビュー
- ・串間市漁業協同組合：見学、インタビュー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
体験的な活動	<div data-bbox="232 799 710 999" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1 課題設定 校区周辺の、海を生かした仕事について、さまざまな課題をもつ。</p> </div>											
探求的な活動	<div data-bbox="459 1002 1276 1187" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>2 調べ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 海を生かした校区周辺の仕事について、その仕事の概要を調べ、見学計画を立てる。 ○ 働く人にインタビューをして調べる。 </div>											
表現活動	<div data-bbox="1193 1200 2038 1415" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>3 まとめ・発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 調べて分かったことをまとめる。 ○ 発表の仕方を考える。 ○ 海を生かした校区周辺の仕事について分かったことを発表する。 </div>											

5・6年生「ウミガメの秘密をさぐろう」（海洋教育科）

【実践のねらい】

金谷地区の砂浜を産卵地とするアカウミガメに対する基礎的な知識や関心を高め、ウミガメに取り巻く海洋環境問題について気づき、ウミガメ保護活動や地域の環境保全・保護活動をしようとする心気を高める共に、資料を調べたり専門家にインタビューをしたりして解決する能力や、表現力やコミュニケーション能力を育てる。

【時数】

4月～3月 15時間（海洋教育科）

【関連】

理科

【目標】

- ウミガメの生態や保護活動等について、基礎的な知識を身に付けさせる。
- 疑問に思ったことを適切な資料を用いて調べたり、専門家にインタビューしたりして解決する力を高める。
- ウミガメの保護活動等を通して、ふるさとを愛する心情を養う。

【主な連携機関と内容】

- ・ 串間市教育員会生涯学習課文化係：インタビュー
- ・ 鹿児島市水族館：見学、ウミガメについての学習

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
体験的な活動	<div data-bbox="235 837 683 1034" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 1 課題設定 「いるかランド」で見たウミガメについて、様々な課題をもつ。 </div>											
探求的な活動	<div data-bbox="515 1040 1276 1225" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 2 調べ活動 <ul style="list-style-type: none"> ○ ウミガメの特徴等を資料で調べる。 ○ 専門家にインタビューをして調べる。 </div>											
表現活動	<div data-bbox="1198 1241 1960 1452" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 3 まとめ・発信 <ul style="list-style-type: none"> ○ 調べて分かったことをまとめる。 ○ 発表の仕方を考える。 ○ ウミガメについて分かったこと発表する。 </div>											

1～6年生「金谷の海を表現しよう」（体育科）

【実践のねらい】

金谷の海を題材にした全校ダンスを考え練習し、運動会で披露することを通して、各学年の発達段階に応じた体育科「表現リズム遊び」「表現運動」の目標達成を目指すだけでなく、故郷を愛する心情や自信と誇りを育成する。

【時数】

8月～9月 8時間（体育科）

【関連】

海洋教育科

【目標】

- 第1学年及び第2学年
 - ・ 表現遊びでは、身近な題材の特徴をとらえ全身で踊ること。
 - ・ 運動に進んで取り組み、だれとでも仲よく踊ったり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。
 - ・ 簡単な踊り方を工夫できるようにする。
- 第3学年及び第4学年
 - ・ 表現では、身近な生活などの題材からその主な特徴をとらえ、対比する動きを組み合わせたり繰り返したりして踊ること。
 - ・ 運動に進んで取り組み、だれとでも仲よく練習や発表をしたり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。
 - ・ 自己の能力に適した課題を見付け、練習や発表の仕方を工夫できるようにする。
- 第5学年及び第6学年
 - ・ 表現では、いろいろな題材から表したいイメージをとらえ、即興的な表現や簡単なひとまとまりの表現で踊ること。
 - ・ 運動に進んで取り組み、互いのよさを認め合い助け合って練習や発表をしたり、場の安全に気を配ったりすることができるようにする。
 - ・ 自分やグループの課題の解決に向けて、練習や発表の仕方を工夫できるようにする。

	8月	9月		
活動内容	1 海や漁の動画を視聴し、即興的に踊る。	2 海や漁を表現したダンスの動画を視聴し、表現の意味を考えたり、実際の様子と比べたりしながら、表現への意欲をもつ。	3 全校児童で仲よく安全に踊りの練習をする。	4 運動会の全校ダンスで発表する。